



平成 27 年 2 月 18 日

各 位

会 社 名 共同ピーアール株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 上村 巍  
 (JASDAQ・コード番号: 2436)  
 問合せ先責任者 経営企画室長 植松 善洋  
 電 話 03-3571-5172

平成 26 年 12 月期通期業績予想と実績値との差異及び  
 受注損失引当金の追加計上に関するお知らせ

平成 26 年 8 月 12 日付「第 2 四半期業績予想と実績値との差異及び受注損失引当金の計上に関するお知らせ」及び平成 26 年 11 月 14 日付「通期業績予想の修正及び受注損失引当金の追加計上に関するお知らせ」にてお知らせいたしました受注損失引当金の計上に関しまして、当第 4 四半期において、新たに 202 百万円を追加計上いたしました。この結果、平成 26 年 11 月 14 日付「通期業績予想の修正及び受注損失引当金の追加計上に関するお知らせ」にて公表いたしました平成 26 年 12 月期通期業績予想と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想と実績値との差異

(1)平成 26 年 12 月期 通期連結業績予想数値と実績値との差異(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

|                                     | 売上高          | 営業利益        | 経常利益        | 当期純利益       | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------------------|--------------|-------------|-------------|-------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A)<br>(平成 26 年 11 月 14 日発表) | 百万円<br>4,067 | 百万円<br>△213 | 百万円<br>△216 | 百万円<br>△295 | 円 銭<br>△239.94  |
| 実 績 値 (B)                           | 4,062        | △386        | △384        | △515        | △419.06         |
| 増 減 額 (B-A)                         | △4           | △172        | △168        | △220        |                 |
| 増 減 率 (%)                           | △0.1         | —           | —           | —           |                 |
| (ご参考) 前期実績<br>(平成 25 年 12 月期)       | 4,018        | △101        | △99         | △57         | △46.40          |

(2)平成 26 年 12 月期 通期個別業績予想数値と実績値との差異(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

|                               | 売上高          | 営業利益        | 経常利益        | 当期純利益       | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------------|--------------|-------------|-------------|-------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A)                    | 百万円<br>3,555 | 百万円<br>△225 | 百万円<br>△229 | 百万円<br>△304 | 円 銭<br>△247.27  |
| 実 績 値 (B)                     | 3,541        | △401        | △408        | △531        | △432.27         |
| 増 減 額 (B-A)                   | △14          | △175        | △179        | △227        |                 |
| 増 減 率 (%)                     | △0.4         | —           | —           | —           |                 |
| (ご参考) 前期実績<br>(平成 25 年 12 月期) | 3,406        | △94         | △95         | △70         | △56.97          |

### (3) 差異の理由

企業や団体等の広報やマーケティングに対する予算は引き続き抑制傾向にはあったものの、不祥事が相次ぐ昨今、危機管理広報を始めとするPRに対するニーズは底堅く、売上高につきましては、採算性の高いリテイナー契約顧客数が増加し、既存顧客からのオプション&スポット案件の新規獲得により、売上高につきましては概ね予想通りの結果となりました。しかしながら、利益面につきましては、第2四半期で71百万円、第3四半期で302百万円計上したWEB関連のプロジェクトに係る受注損失引当金につき、当第4四半期においてさらに202百万円の追加計上を行うこととなったため、営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、前回発表予想数値と実績値との間に差異が生じることとなりました。

### 2. 受注損失引当金の計上について

当社は、PR事業を主な業務としており、企業や団体の広報活動の支援及びコンサルティングを行っており、そのサービス区分は、リテイナー（6ヶ月以上の契約）、オプション&スポット（一時的付加サービス、または契約が6ヶ月に満たないもの）及びペイドパブリシティ（広告スペース購入費用が発生するもの）となっています。

オプション&スポットに属する本件WEB関連プロジェクトは、平成26年度初めから平成29年度10月にわたって、官公庁のWEB構築及び運用保守業務として受注したものであります。通常のPR業務とは別種であり、かつ当社のみならず業界内においても先例がないであろう内容の大型のプロジェクトであるため、本件の要求仕様を充足するために作業資源を追加投入することとなり、受注損失引当金を第2四半期で71百万円、第3四半期で302百万円計上いたしました。しかしながら、中間納品時に作業人員を多数投入したところ、想定外の作業品質の乱れや不具合が発生し、これらの対応を行うため、当第4四半期でさらに202百万円を追加計上するに至りました。なお、平成27年度から運用保守業務へ移行し、その運用費用も今回の引当に含んでおります。

以 上